

政策 08 分野横断的なまちづくりと市政運営

施策 01 開かれた市政の推進

あるべき姿

市政情報が提供され、移民が市政に参加（広聴）できる環境が整っています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	情報の提供・公開が充実していると感じる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		【広報広聴課】	76.5	-	82.2	80
評価	(状況) R1年度の実績値(74.7)に比べて、現状値が7.5ポイント増加した。 (原因) 広報誌のリニューアルに加え、ホームページやLINE等のSNSを活用して積極的に情報発信をしたことに因るものである。					対 前年度

指標	市政への参画、広聴の機会が充実していると感じる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		【広報広聴課】	80.7	-	84.0	80
評価	(状況) R1年度の実績値(78.6)に比べて、現状値が5.4ポイント増加した。 (原因) 文書だけでなく、スマートフォンやタブレット端末を利用しての市政への参画や広聴の機会が増えていることが要因である。					対 前年度

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 行政情報の提供

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	広報誌を始めとした行政情報の提供に満足する市民の割合（％） 【広報広聴課】	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		89.1	-	91.5	90	☀ (向上)
評価	(状況) R1年度の実績値(89.1)に比べ、現状値が2.4ポイント増加した。 (原因) R3年度に広報誌のリニューアルを実施したことによって、20～60代の満足度が増加したことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業01 行政情報の提供

指標	ホームページなど、インターネットを活用した情報の提供に満足する市民の割合（％） 【広報広聴課】	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		57.6	-	61.5	60	☀ (向上)
評価	(状況) R1年度の実績値(55.9)に比べ、現状値が5.6ポイント増加した。 (原因) ホームページだけでなく、LINE等のSNSを活用して積極的に情報発信をしたことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業02 広聴機会の充実


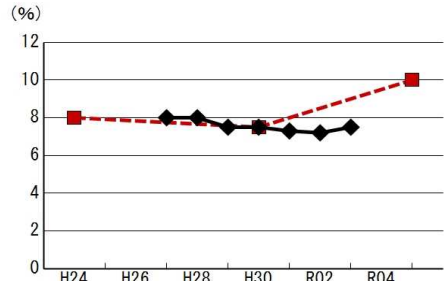

指標	市長と市民との対話件数 (市長の現場訪問、市長を囲む子ども会議) (件) 【広報広聴課】	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		15	13	22	20	☀ (向上)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、9件増加した。 (原因) 前年度は新型コロナウイルス感染症の影響によりボランティア団体や地域団体のイベントなどが行われなかったが、今年度は新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催する団体等が増えたことで、現場訪問を実施できたことが要因である。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

基本事業02 広聴機会の充実


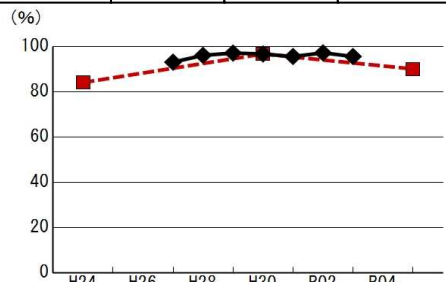

指標	市民からの意見数 (eメール、意見箱、FAX) (件) 【広報広聴課】	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
		235	250	195	-	(比較不可)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、55件減少した、 (原因) 前年度に多く寄せられた新型コロナウイルス感染症に対する要望が減少したことが主な要因である。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 広聴機会の充実


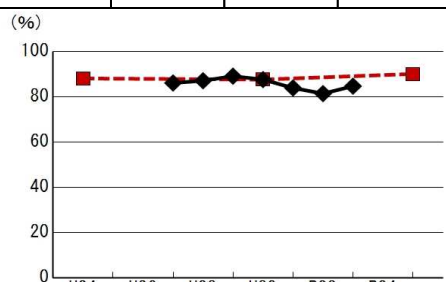

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	附属機関等における公募委員の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【人事課】	7.5	7.2	7.5	10	
評価	(状況) 前年度より0.4ポイント増加した。 (原因) 専門的な知識を要する機関や個人のプライバシーに関わる案件を取り扱う機関など、公募に向かない機関も多くあり、公募委員の数にほぼ増減がないが、前年度に比べ、公募により任命された委員が解職されていないことが要因である。					対 前年度
						
						目 標 達成度
						(---)


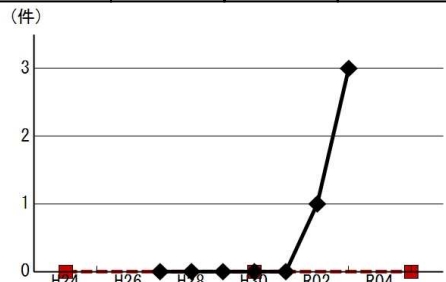

基本事業03 情報公開と個人情報保護

指標	公文書公開率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【総務課】	96.6	97.1	95.5	90	
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、1.6ポイント減少した。 (原因) 存在しない公文書の公開請求が前年度と同数の2件あり、これに対して非公開決定を行った。この2件以外の公開請求に対しては全て情報公開条に基づき、適正に公開しているが、この公開件数が前年度より減少したため、公開率が低下した。					対 前年度
						
						目 標 達成度
						(達成)

基本事業03 情報公開と個人情報保護

指標	会議を公開している附属機関等の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【総務課】	87.5	81.3	84.6	90	
評価	(状況) 前年度に比べ、実績値（R3）が3.3ポイント増加した。 (原因) 前年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響により、公開する予定であった会議が減少しているものの、個人情報を取り扱うため非公開とした会議も減少していること等が要因である。					対 前年度
						
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 情報公開と個人情報保護

指標	個人情報事故・トラブル件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【総務課】	0	1	3	0	
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、2件増加した。 (原因) 職員の確認不足や電話対応誤りなど、小さなミスから発生しており、個人情報に対する意識が不足していたことが要因である。					対 前年度
						
						目 標 達成度
						(---)

基本事業04 市の魅力の発信

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	市の魅力が発信されていると感じる市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【企画課】	65.2	-	74.7	80	☀ (向上)
評価	(状況) 令和元年度の実績値に比べ、現状値が1.6ポイント増加した。 (原因) 令和元年度に実施した「市内の方への魅力発信」を継続して行ったことに加え、市制50周年に伴う様々な事業を積極的に発信したことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業04 市の魅力の発信

指標	マスコミに対し情報発信し、新聞記事として掲載された件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【企画課】	180	200	217	200	☀ (向上)
評価	(状況) 平均18件/月、新聞記事として取り上げられた。 (原因) 令和2年度から継続して実施した市制50周年記念事業について数多く発信したことに因るものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						☑ (達成)